

コミュニティかわら版

# じゅうにひとえ

NICE COMMUNICATION NICE TOMORROW  
2026  
No.119  
2.1

発行/じゅうにひとえの会 編集/同広報部会 事務局/古河市仁連1190-140 ☎0280(76)8061



復活!! ちょっと早い

# 年越しそばを味わう集い



十一月二十九日(土)仁連小学校体育館にて、『ちょっと早い年越しそばを味わうつどい』が七年ぶりに開催されました。

冬晴れの一日、『ミニ敬老会』七十五歳以上の約九十名の方々にご参加いただきました。

今回は、地元名物けんちん蕎麦を提供させて頂き、恒例のカラオケ大会で賑やかな一日となりました。

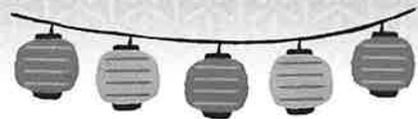
年越しそばは、一年を締めくくり、新たな年への希望を願う日本の美しい伝統文化です。

みなさんも是非、ご家庭で堪能されてはいかがでしょうか。



## 仁連天満社

神輿奉納祭 神輿渡御



令和七年十月一九日(日)仁連天満社で神輿奉納祭が開催されました。当日は少し雨が降り肌寒い中、地域の皆様のご参加ありがとうございました。ふるさと歌謡ショー、山車及びお囃子道具一式等奉納(贈呈)受領式など寒い中でも盛り上がっていました。

そして、お囃子一式が揃ったのですが、練習がなかなか出来ず今回は間に合わなかったのです。年末年始あたりに皆様に御披露目出来たらと言っていたので皆さん楽しみにしていました。

本当に沢山の方に来て頂きありがとうございました。



# すごい子見つけた

2025世界少年野球大会で優勝  
現在小山ボーイズで捕手として活躍中



おかむらげんき  
**岡村元気くん**  
(15歳・仁連)

Q. 野球を始めたきっかけは？

A. 小学1年生の時行った6年生とのキャッチボールが楽しく、すぐにその子達のチーム「古河エンゼルス」に入りました。

Q. 野球を習っていて嬉しかった事？

A. 遠征や大会に参加したたくさん勝つ事ができた事。

Q. 今後の目標を教えてください。

A. 高校1年生から甲子園に出場すること。将来社会人野球で都市対抗野球や日本選手権に出場したいです。

<世界少年野球大会とは>

王貞治とハンクアーロン氏が提唱し、「正しい野球の普及と発展」「世界の子供たちの友情と親善」を目的とした国際的な大会のこと。



## ~あちこち咲かそう 花いっぱい運動~

11月29日(土)じゅうにひとえの会で、毎年恒例の花いっぱい運動で仁連交差点ローソン前にパンジーの苗を植えました。4月から5月くらいまで咲いているそうです。近くを通る際に、ぜひご覧ください。



# 地元の新成人

もりたいろは  
森田彩巴さんにインタビューしました。

(仁連御辺)平成十七年四月生まれ

## 祝！成人



**Q 成人を迎えてどんな気持ち？**

A 大人の一步を踏み出す事に緊張もありますが、これからの人生に期待と責任を感じています。これまで支えてくれた家族やまわりの方々に感謝しつつ、自分らしく成長していきたいと思っています。

**Q 将来の夢、又はどんな大人になりたい？**

A 自分の言動に責任を持てる大人になりたいです。また周りの人を尊重し、信頼される人間を目指して努力していきたいと思っています。

**Q 自分を漢字一文字に例えるなら？**

A 「笑」理由…つらい時でも笑顔を忘れず、周りの人を明るくできる存在でありたいと思ったからです。

## 今年の干支

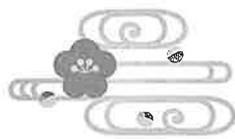
### 「午年」に寄せて



今年の干支は「午(うま)」。

十二支の中で七番目にあたり、古くから力強さ・行動力・前進の象徴として親しまれてきました。

馬は人と深い関わりを持つてきた動物です。農耕や移動、戦や祭事においても欠かせない存在であり、「物事を運ぶ」「時代を切り開く」役割を担ってきました。そのため午年は、物事が勢いよく進む年、変化が表に出やすい年といわれます。勢いと前向きな力を持つ午年。それぞれが自分の歩幅を持ち大切にしながら、希望や挑戦を胸に一歩ずつ前進できる一年になることを期待したいものです。



## 編集後記

年が改まり、地域の行事や人の輪が、また一つずつ動き出しました。

年越し蕎麦を囲む笑顔、神興に託された願い、誇らしい子どもたち、そして新成人の凛とした姿。

世代を超えて続くこの町の時間を、紙面から感じていただければ幸いです。

広報一同